

こんな活動です

# ～地域の子どもは地域で育てる～ 放課後の安全な遊び場として

愛知県瀬戸市

活動名

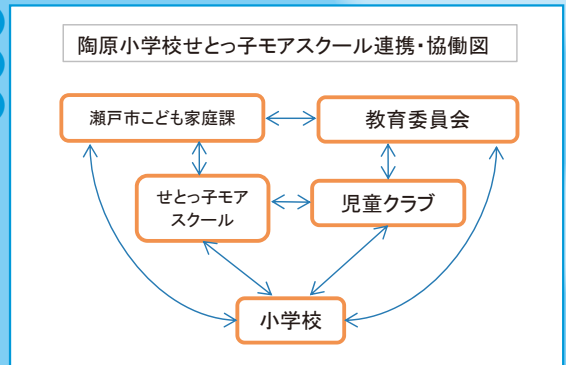
陶原小学校せとっ子モアスクール

関係する学校名

陶原小学校

| 基本データ       | 学校支援活動      | 統括コーディネーター数 | 地域コーディネーター数 | ボランティア登録数 | 学習支援      | 開始年度         | 国庫補助  | ICT活用      | 企業・NPOとの連携 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|--------------|-------|------------|------------|
|             | 地域未来塾       | 統括コーディネーター数 | 地域コーディネーター数 | ボランティア登録数 | 子供の平均参加人数 | 開始年度         | 国庫補助  | ICT活用      | 企業・NPOとの連携 |
|             | 放課後子供教室     | 統括コーディネーター数 | 地域コーディネーター数 | 子供の平均参加人数 | 年間開催日数    | 開始年度         | 国庫補助  | ICT活用      | 企業・NPOとの連携 |
|             |             | 0人          | 1人          | 20人       | 233日      | 18年度         | 有     | 無          | 有          |
|             |             | 実施場所        |             | 学習支援      |           | 放課後児童クラブとの連携 |       |            |            |
|             | 余裕教室        |             | 有           |           | 一体型       |              |       |            |            |
| 土曜日の教育活動    | 統括コーディネーター数 | 地域コーディネーター数 | 子供の平均参加人数   | 学習支援      | 開始年度      | 国庫補助         | ICT活用 | 企業・NPOとの連携 |            |
| コミュニティ・スクール | 指定日         |             |             |           |           | 委員数          | 児童生徒数 | 学級数        |            |

体制図



**活動の概要・経緯**  
平成18年度に瀬戸市の「せとっ子モアスクール」の第1号として開設し、平成28年度で、11年目を迎える。小学校1年生から6年生までを対象に、学校授業日の下校時刻から午後5時30分まで、子供たちの安全な遊び場づくりのための活動を行っている。異年齢の児童が、遊びや学習の空間を共有することによって他者とのかわり方を学ぶとともに、地域社会の中で心豊かで健やかに育つよう、多種多様な学習・体験活動の場を提供している。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

図書室を活動場所としているため、子供たちは宿題をしたり、おもちゃで遊んだりするほか、恵まれた環境を生かして読書を楽しんだりしている。また、ボランティアの特技を活かし、バルーン教室や絵画教室、書道教室やアロマ教室などの多彩な体験活動プログラムも行っている。年に1度、公民館と連携・協働して、「公民館フェスティバル」に子供たちが作った作品を出展したり、普段の活動の様子を撮った写真を展示するなどして、「せとっ子モアスクール」の取組を地域に紹介している。

### 【実施に当たっての工夫】

地域社会の中で、子供が心豊かで健やかに育つように、また、たくさんのボランティアの協力が得られるよう、地域の方を教育活動推進員に置き、人的なネットワークを広げながら、活動の幅を広げるようにしている。活動の内容については、子供たちが色々なことに興味や関心を持ったり、挑戦できるものとなるよう心掛けている。スタッフ間で話し合いの時間をもち、様々なアイデアを出し合いながらプログラムを考え、実践している。

## ● 事業を実施しての効果・成果

瀬戸市で最初の放課後子供教室としてスタートしたため、開校当初は地域の認知度も低くボランティアの登録も少なかったが、コーディネーターが地域の方に声をかけることで、口コミでボランティアの方が増え、地域と学校とのつながりがより強まった。また、どのような活動を行ったら子供たちが楽しみ、面白いと感じ、来てくれるのかをボランティアの方と常に考えながら実施し、内容を検討してきた。季節感を取り入れた行事やワークショップを実施したり、外部講師などを招くなどして活動を幅広くしてきた結果、子供たちが様々なことに興味・関心を持ち、楽しみながら参加することができている。

## ● その他

- ・ NPO法人こどもの社に運営を委託し、地域力の復活や地域での子育てを目指し、運営を行っている。
- ・ 毎月外部講師を招いて、英会話活動を行っている。



ヨガ教室



アイロンビーズ工作